

情報活用能力シンポジウムin仙台

情報活用能力の育成を目指して

～小学校のプログラミング的思考から中・高等学校の実践を踏まえて～

プログラミング教育は、2020年度の小学校から本格的に始まります。中学校でもプログラミングの内容が大幅に充実し、高等学校では共通必履修科目「情報Ⅰ」へと変更になり、現在2割程度の生徒しかプログラミングを学んでいない現状から全生徒が学ぶようになります。小学校での「プログラミング的思考」の実践から、中・高等学校の情報の学習における「プログラミング」や情報教育の現状、そして最終的に育てるべき資質・能力や情報活用能力について、皆様とともに考えて参りたいと思います。

日時：平成31年2月9日（土）受付開始12:30 開会13:00～閉会16:45

会場：仙台市シルバーセンター 交流ホール

〒980-0013

仙台市青葉区花京院1丁目3番2号

TEL：022-215-3191

（会場周辺地図は裏面にございます）

主催：公益財団法人 中央教育研究所 共催：東京教育研究所

後援（申請中）：宮城県教育委員会、岩手県教育委員会、秋田県教育委員会

山形県教育委員会、福島県教育委員会

参加費：1,000円（定員120名）

申し込み・問合せ先：東京教育研究所 東北分室 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-7-22
TEL 022-297-6045 FAX 022-297-6040

プログラム

受付 12:30～13:00

基調講演 13:05～14:20 赤堀 侃司 先生（東京工業大学・名誉教授）

「なぜ、今、プログラミング教育なのか」

実践発表 14:30～15:30 小学校：中村 めぐみ 先生

（つくば市総合教育研究所・指導主事）

中学校：坂本 大 先生

（紫波町立教育委員会 学校教育課・課長）

高校：佐藤 寿正 先生

（宮城県多賀城高等学校・教諭）

パネルディスカッション 15:40～16:40

コーディネーター：高橋 卓夫 先生

（福島県伊達市立梁川中学校・校長）

パネリスト：赤堀 侃司 先生

パネリスト：中村 めぐみ 先生

パネリスト：坂本 大 先生

パネリスト：佐藤 寿正 先生

■参加のお申し込みは、下記の参加申込書をFAXでお送りください。

東京教育研究所 東北分室

Fax. 022-297-6040

情報活用能力シンポジウム in 仙台 参加申込書

ふりがな				ご勤務(所属先)	学校
お名前					教育委員会
代表者 ご連絡先	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/>	TEL	()	
	都道府県	市区町村			
代表者以外の参加者					
ふりがな		ふりがな		ふりがな	
お名前		お名前		お名前	

〈会場図〉

仙台市シルバーセンター 交流ホール
〒980-0013
仙台市青葉区花京院1丁目3番2号
TEL: 022-215-3191

- JR仙台駅から徒歩約8分
- 花京院シルバーセンター前バス停から徒歩約3分
- 駐車場は収容台数が少ないため、できるだけ公共交通機関をご利用ください

